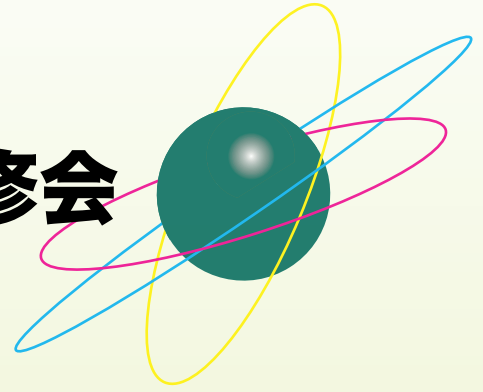




地域包括ケア病棟準備研修会 開催のご案内



平成26年改定では、現在の亜急性期病棟が廃止され、新たな評価として「地域包括ケア病棟」が新設されることになりました。この地域包括ケア病棟の届出は、一般病床のみでなく、療養病床からの届出も可能です。これからさらに急増する高齢者に対応していくためには、急性期後の患者を地域包括ケア病棟で受けて在宅に復帰させるという一つの流れを作っていくことが大変重要となります。

しかし、施設基準としてクリアしなければならない要件も多く、職員としては看護、介護、リハスタッフ、在宅復帰支援担当者の配置、さらに在宅復帰率や居室面積なども基準に示されています。これらの施設基準のハードとソフトはクリアできても、地域で医療・介護との連携を図り、患者の病態に応じて適切に入退院させていくシステムをつくらなければ、地域包括ケア病棟を運営していくことは難しいと言えます。

そこで、これからの方向性を見据え、地域包括ケア病棟を今後どのように運営していくかについて、各講師にこれまでの地域連携の実践からご講演いただく研修会を企画いたしました。明日から地域包括ケア病棟に取り組んでいただけるよう奮ってご参加ください。

日本慢性期医療協会
会長 武久洋三

日 時	平成26年3月26日（水）9：30～16：00	
場 所	ベルサール新宿セントラルパーク 東京都新宿区西新宿6-13-1 新宿セントラルパークシティ内 住友不動産新宿セントラルパークビル1F ※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。	
参加定員	400名（1施設原則2名まで） ※3名以上の参加を希望される場合は締切後にお問い合わせください。	
参 加 費	日本慢性期医療協会および日本長期急性期病床研究会の会員 上記以外 ※昼食代を含みます。	1万円/人 2万円/人
申込締切	平成26年2月27日（木）	
企 画	日本慢性期医療協会 地域包括ケア病棟部会（発足準備中）	
後 援	日本長期急性期病床研究会	
主 催	日本慢性期医療協会 東京都新宿区富久町11-5 シャトレ市ヶ谷2階 Tel.03-3355-3120 FAX.03-3355-3122 E-mail info@jamcf.jp ホームページ http://jamcf.jp 日慢協ブログ http://manseiki.net	

地域包括ケア病棟準備研修会 プログラム

平成26年3月26日（水）

9:30～ 10:20	急性期・慢性期・在宅の循環コーディネーターが地域包括ケア病棟の鍵を握る ～大阪連携の実績から～ 井川誠一郎（日本慢性期医療協会 医療連携委員会委員長）
10:30～ 11:50	在宅復帰のためにどのようなマネジメントが求められるか 笹田真紀子（公立昭和病院 相談支援室看護係長） 水野友紀（公立昭和病院 地域医療連携室主任）
12:40～ 13:40	地域包括ケア病棟に求められる機能と方向性 武久洋三（日本慢性期医療協会会長）
13:50～ 14:30	地域包括ケア病棟はこうなる！ ～運営シミュレーションからみて～ 飯田達能（永生病院院長）
14:40～ 16:00	急性期病床からみたこれからの地域連携の必要性 副島秀久（済生会熊本病院院長）

参加申込書

必要事項をご記入の上、下記FAX番号よりお申し込み下さい。

申込先FAX:03-3355-3122
日本慢性期医療協会 事務局

申込締切：平成26年2月27日(木) 参加定員：400名（先着順）

いずれかに○を付けてください。

貴施設名

<input type="checkbox"/>	日本慢性期医療協会 会員
<input type="checkbox"/>	日本長期急性期病床研究会 会員
<input type="checkbox"/>	上記の会員以外

所在地

(〒 -)

TEL

FAX

ふりがな

連絡担当者氏名

役職

No.	ふりがな 参加者氏名	職種	役職
1			
2			

- * 定員に達し次第受付を終了しますので、お早めにお申し込み下さい。
- * 3月上旬頃、連絡担当者様宛に参加費請求書と受講票をお送りいたします。
- * 交通の手配、会場までの交通費は、各自でお願い致します。